

## クリーンルーム用無塵紙(スタクリン)

6-8240-01 ~ 05

### TAPPI(米国紙パルプ技術協会)標準パルプ離解試験結果

時間 (単位:分)	RCスタクリン	従来品 (含浸紙タイプ)
5		×
10		×
15		×
30		×

( :完全に離解    :一部未離解    ×:未離解)

テスト方法:約2cm角に切った紙40gを2リットルの常温の水に入れ、TAPPI標準パルプ離解試験機で完全離解するまでの時間を測定。

### 発塵度比較

#### <0.1μm以上の塵(個/CF)>

	揉み	擦り	引裂揉み
一般上質紙	115,973	4,339	52,114
SC64RB	0	0	3
SC75RB	0	0	3
SC100RB	0	0	11

#### <0.3μm以上の塵(個/CF)>

	揉み	擦り	引裂揉み
一般上質紙	85,636	2,962	37,738
SC64RB	0	0	0
SC75RB	0	0	0
SC100RB	0	0	3

### 国際標準化された発塵度測定試験

「RCスタクリン」は、半導体製造装置・材料国際協会(SEMI\*)が国際標準化した、紙の発塵測定試験を日本でいち早く実施。揉み、擦り、引裂揉みの各項目で、0.1ミクロン以上の粒子をほとんど抑えていることが実証されました。

\*1.....SEMI NO.G68-96=Semiconductor Equipment Materials International

### 発塵測定試験項目

揉みテスト.....A5判の試験片を15秒間に1回の割合で、200秒間手で揉む。

擦りテスト.....A5判の試験片を2枚用意し、試験片の表と裏を重ね合せ、10秒間に3回の割合で200秒間、手で擦り合わせる。

引裂揉みテスト.....A5判の試験片4カ所(4cm間隔)を5秒間に1回引裂き、その後揉みテストと同じ要領で180秒間揉む。